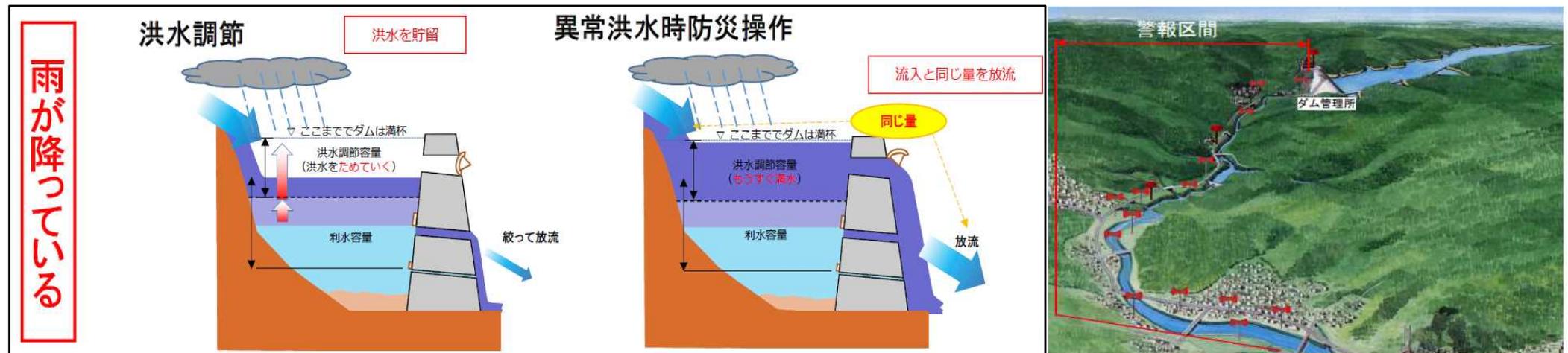


気候変動の影響により、水災害の激甚化・頻発化するなか、**ダム**の計画を上回る洪水が度々発生し、近年は**異常洪水時防災操作**（いわゆる、「緊急放流」）の発生リスクが高まっています。

このため、大規模な水災害に備え、ダム流域関係者に対し、ダムの役割・異常洪水時防災操作の下流への影響を事前に周知し、理解を深める必要があります。

【異常洪水時防災操作とは】

大きな出水によりダムの洪水調節容量を使い切る可能性が生じたため、放流量を徐々に増加させ、流入量と同じ量を放流する操作。



○異常洪水時防災操作への通知タイミング【土木事務所 → 市町村等】

【通知1】 操作開始**前**の**3時前**（見込み）までに**第1報**を通知します。

【通知2】 操作開始**前**の**1時前**（見込み）までに**第2報**を通知します。

【通知3】 操作開始に**移行（開始）した場合**、**移行しなかった（中止した）場合**、**終了した場合**に再度、通知します。

○異常洪水時防災操作の可能性が高まる気象

- ・令和2年7月の熊本県球磨川の豪雨時の**線状降水帯**のような**局地的な異常降雨**
- ・**台風接近による異常降雨**：東日本台風（関東方面）、平成17年台風14号（宮崎）

○避難情報のタイミング

- ・ダムの状況によらず、**市町村の避難情報を確認していただき、早め早めの避難**をお願いします。
- ・**命を守る行動**をお願いします。

非常用洪水吐きからの越流 ～命を守る行動を～

気候変動の影響により、水災害の激甚化・頻発化するなか、**ダム計画を上回る洪水が度々発生**し、近年は**異常洪水時防災操作**（いわゆる、「緊急放流」）の発生リスクが高まっています。

治水ダムの場合、異常洪水時防災操作はありませんが、ダム上部の非常用洪水吐きからの越流の際は、下流へのダムからの放流量が多くなるため、ダム流域関係者に対し、ダムの役割や下流への影響を事前に周知し、理解を深める必要があります。

【非常用洪水吐きからの越流とは】

大きな出水によりダムの洪水調節容量を使い切り、ダム上部の非常用洪水吐きから越流すること。

広渡ダムの平常時の様子



日南市：広渡ダム平成17年台風14号非常用洪水吐越流の様子



○非常用洪水吐越流への通知タイミング【土木事務所 → 市町村等】

【通知1】越流開始**前**の1**時前**（見込み）までに**第1報**を通知します。

【通知2】越流を**開始した場合**、**越流が終了した場合**に再度、通知します。

○非常用洪水吐越流への可能性が高まる気象

- ・令和2年7月の熊本県球磨川の豪雨時の**線状降水帯**のような**局地的な異常降雨**
- ・**台風接近による異常降雨**：東日本台風（関東方面）、平成17年台風14号（宮崎）

○避難情報のタイミング

- ・ダムの状況によらず、**市町村の避難情報を確認いただき、早め早めの避難**をお願いします。
- ・**命を守る行動**をお願いします。